

< 自己資本とY点 >

個人でいうと、お金持ちは資産家ともいいます。すなわち、資産から負債を差し引いた純資産の大きい人がお金持ちなのです。会社だって同じです。純資産が大きい会社は経営内容のいい会社なのです。経営者は毎年利益をあげて、自己資本の充実に努力しているではありませんか。もちろん自己資本は株主の拠出した資本と毎年の利益の蓄積とに分かれますが、会社創業以来の業績が集約されたものです。しかるに、「経審」において自己資本とY点の関係はどうなっているのでしょうか。

右下の表は、平成16年5月1日現在公表されていた法人データのうち、土木一式工事を行う会社のもので、経営事項審査では、「自己資本」は資本の部合計から利益処分において社外流出した金額を控除した額になっていますので、一般的な自己資本の認識とは少し違っていますがおおむね同じです。

まず自己資本区分で多い階層は、1000万円以上1500万円未満、2000万円以上2500万円未満の階層です。長い年月をかけてもあまり利益が蓄積されていないという印象です。

次に、Y点は最大値、最小値、平均値、最多階層に分けて分類してみました。この表をどう見るか人によって違うかも知れませんが、一般的に同じ自己資本ならば同じぐらいの実力という感覚が全く通用しないことが分かります。同じ階層でも最大値と最小値に大きな差があります。また、自己資本が大きければ、Y点が高いとは限りません。平均値の最高は、4000万円以上4500万円未満の階層です。しかし、このことはどの階層でもY点上をねらえるチャンスがあるということです。

なぜこのような結果になるかという、これは「経審」の仕組みによるものです。もちろん「経審」においても自己資本は大切な指標です。しかし、まず個人の資産家と違って、「経審」では資産の種類にうるさくなっています。資産の金額が同じでも、



売上債権の多い会社、固定資産の多い会社は点数が下がります。また、同じ自己資本ならば総資本が小さい方がいいのです。特に有利子負債が多いと点数が下がります。

自己資本が大きい会社ほど「経審」の点数下落リスクが小さくなるのも事実です。経審対策をやすくしてくれます。しかし、自己資本の大きさだけでは点数が上がらないことも念頭に置いて経営していかななくてはならないことをこのデータは教えてくれています。

経営と「経審」、どちらも目配りできる経営者になってほしいものです。

WISENET編集部 松村 清 (税理士)

No.	自己資本区分	分布数	Y			
			最大値	最小値	平均値	最多階層
1	50億以上	221	1015	0	612	776
2	20億以上50億未満	115	1090	96	637	576
3	10億以上20億未満	138	1120	0	648	636
4	5億以上10億未満	132	1105	85	655	593
5	3億以上5億未満	320	1243	0	677	483
6	2億以上3億未満	243	1321	0	663	610
7	1億以上2億未満	725	1377	0	703	535
8	950万以上1億未満	372	1368	33	726	455
9	900万以上950万未満	275	1336	0	761	645
10	850万以上900万未満	118	1247	72	751	1168
11	800万以上850万未満	437	1375	0	751	591
12	750万以上800万未満	116	1232	0	713	507
13	700万以上750万未満	293	1295	0	718	522
14	650万以上700万未満	94	1196	42	729	918
15	600万以上650万未満	463	1409	0	733	683
16	550万以上600万未満	121	1295	0	714	653
17	500万以上550万未満	2,539	1396	0	761	0
18	450万以上500万未満	1,635	1381	0	772	843
19	400万以上450万未満	4,389	1413	0	816	0
20	350万以上400万未満	1,774	1364	0	756	0
21	300万以上350万未満	7,401	1426	0	749	0
22	250万以上300万未満	2,744	1394	0	731	0
23	200万以上250万未満	19,443	1424	0	748	0
24	150万以上200万未満	2,623	1409	0	634	0
25	100万以上150万未満	26,418	1409	0	644	0
26	50万以上100万未満	14,031	1418	0	649	0
27	0以上50万未満	14,378	1418	0	624	0
28	0以下	1	625	625	625	625

Wisdom 資料送付希望 (無償)
 Wisdom 2004 デモ版送付希望 (無償)
 送信先宛名変更 (下欄に変更後の宛名をご記入ください)
 今後「Wise FAXNET」送信不要
 今後「Wise FAXNET」メール送信に変更希望

Wisdomの最新情報についてはホームページでもご覧いただけます。

<http://www.wise.co.jp/>

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名と担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名	
ご担当者様	ご役職・部署名
TEL	FAX
今後メールでの送信をご希望される方は右にアドレスをご記入ください。 e-mail	

「Wise FAXNET」は経審対策 / 書類作成システム「Wisdom (ウィズダム)」ユーザー様に経審に関する最新情報、経審対策のワンポイントを紹介、月一回の発行となります。内容に関するお問い合わせ、バックナンバーの請求(99年2月号～)は弊社までご連絡下さい。弊社ホームページよりバックナンバーのダウンロードできます(9月号は9月30日より可能)。ログインIDは「1921」です。入力後、[ログイン]ボタンをクリックして下さい。 ワイズホームページ <http://www.wise.co.jp/>